



～素敵はずっと色褪せない。～

お客様から電話をいただき、アフターサービス部門の担当者として滋賀県西部まで行きました。訪問したお宅は、21年前にお引渡しした「フォルクスハウス」でした。

集成材の柱・梁の架構を表面に露出させ、その間に針葉樹合板を貼ったシンプルな構造の家に「OMソーラーシステム」が搭載されていました。少し時代は変わりましたが、今でも先鋭的な感覚を感じます。

OMソーラーシステムを簡単に説明すれば、冬、屋根面で太陽の熱に暖められた空気を床下に送り込み、コンクリートの蓄熱層を暖め、床のガラリから輻射熱を放出、循環させて家の中全体を暖めます。太陽熱でお湯をつくることもでき、暖房だけでなく給湯にも利用します。太陽の熱を利用して、家中に暖められた空気を循環させる仕組みです。おのずと家の設計も、採光や通風にこだわったものになります。

私たちは、このOMソーラーシステムを搭載したフォルクスハウスを「木造打ち放し、すっぴんの家」と呼んでいました。

白いモザイクタイルを貼った造り付けのキッチン
丸味を帯びたステンレスのレバーハンドル
アンティークなガラスをはめ込んだ建具

緑が繁っていきように、家族が育まれるすまいをと想ってしつらえました。

素敵にお住まいされている様子を拝見でき、とてもうれしく思いました。

木肌は陽に灼けて色が変わっても、素敵はずっと色褪せない。

家づくりに関する最新情報をチェック! The Latest News

環境配慮型住宅ローンの提供が増えています!

断熱性や設備の高効率性など、省エネ性能の高い住宅普及のため、国や地方自治体を中心に補助金などの助成が進められています。加えて、銀行においても、環境に配慮した住宅向けにローンの優遇や内容を拡充する流れになってきました。今回は、**環境配慮型住宅ローン**についてご紹介いたします。

環境配慮型住宅ローンとは、**環境配慮型の設備を導入した住宅**を対象に、**通常より優遇した金利**で住宅資金を融資するものです。具体的な用途としては、マンションの取得、新築の取得、改装資金の融資が挙げられます。どのような住宅が環境配慮型に該当するかは、取扱金融機関によって異なりますが、主にエネルギー消費量やCO2排出量の削減といった環境負荷軽減の取り組みが認められる住宅が対象となります。

例えば、京都中央信用金庫では、無担保住宅プラン「NEWラッキーすまい」でリフォーム資金にエコ関連設備の費用を含む場合、年0.1%の金利優遇が実施されています。また、滋賀銀行では4月よりスーパー住宅ローン「未来よし」が開始されました。創エネ・蓄エネ設備を設置した場合、借入金利が0.05%引き下げられます。

2025年4月には全ての**新築住宅で「省エネ基準」の適合が義務化**されます。これからますます環境配慮型の住宅取得が主流になります。お得に家づくりを進めるためにも、押さえておきたいところですね。最新情報など気になる方は、お気軽にご相談ください。

環境配慮型住宅ローンの

チェックポイント Check Point

環境配慮型住宅ローンの対象住宅

例えば、以下のような住宅が対象です。

- ・太陽光発電設備を備えた住宅
- ・オール電化等の省エネ設備を備えた住宅
- ・地熱を活用した空調システム
- ・断熱性能の高い低炭素住宅
- ・国産木材を一定割合使用した住宅

※金融機関によって異なります。
補助金の内容変更や金利情勢によって変更が生じる場合がございます。
詳しくは各金融機関にてご確認ください。

※2023年6月20日時点での情報です。



見たことない世界、多様性のチカラ タイルプロダクトの可能性

突然ですが、SPITZのデビュー間もないころの歌で「夏の魔物」って曲があります。耳なじみのある言葉の本来の意味が細い糸のようにつながりながら、聞き手の感性でいろんな光景が浮かんでくる独特の歌詞と季節の匂いみたいなものが残る世界が印象的な作品ですが、この曲をモチーフにされているアートパネル商品にタイルの展示会で出会いました。

LIXILの機能性室内タイル、**エコカラット**は、発売当初はタイルの延長線上の発想が見え隠れする300角のバリエーション。表面を様々に工夫しながら、色のメリハリで差異を付ける展開でしたが、インクジェット印刷と表面加工の進化とともに多彩な表情を身に付けて、消費者を飽かさせない魅力を保っています。調湿効果・消臭効果ともに使用面積に比例しますし、建築空間を引き立てるには、面で処理する形が一番。テレビの後ろや水廻りの壁など、まとまった面積でお勧めすることが多いのですが、アートのように部分貼りのパネルで取り入れる商品も企画され、寝室などのアクセントとして採用させて頂く現場もあります。このほど、新商品として、**アートパネル**の基材としてエコカラットを扱い、フランス語で**生の芸術**を意味する「**art brut**」の作品を社会へ送り出す活動をされている福祉実践ユニット「**ヘラルボニー**」とのコラボレーション商品が生まれました。

専門的な美術教育とは別の場所で活動するアーティストが、沸き上がる衝動をそのまま投影したジャンル「art brut」アートブリュットの作品は、無垢なかたまりになった生のエネルギーで人の心に力強く響いてきます。先日タイルメーカーの展示会で出会ったそれらはただの「エコカラットの新商品」「新提案」以上の存在感をもっていました。リリース第一弾は、6アーティストの6作品。いずれも素通りできない力に溢れており、アートパネルとして空間を彩るのにふさわしいインテリアになりそうです。個人的に、白い生地に強弱のあるライン、つながりやうねりが印象的なパネルが気になって立ち止まってましたら、リクシルのスーツのおじさまがこの作家さんは音楽の世界を作品に投影する活動をされており、とりわけスピッツが好きで展示の作品のモチーフは初期の作品「夏の魔物」だと。バンドの説明もそこそこにすらすら語られるので、あ、この方お好きなのかなとちょっと観察も入りつつ。

昨今、色々な場面で、既存の価値観やフィールドに拘らない多様性に可能性を見出そうとする動きを、目にすることが多くなってきました。あたりまえの価値観や世界観、あたりまえの角度からは見えなかったものわからなかったものに光を当て、大切に取り出して、見たことのないものを創り出す。見えなかったものは忌卑すべきものではなく、**新しい驚きを見せてくれる世界**。ヘラルボニーの活動は、ハンディキャップのある方の視点を通して、日々の暮らしを豊かにする新たな快適さの創出を提案します。新旧の技術を組み合わせ、見たことのない建築資材を生み出す動きもどんどん生まれています。

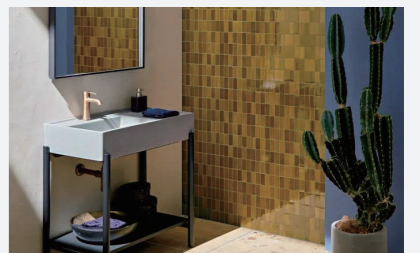
タイルの世界では少し前に流行した**古レンガ調**商品も再プッシュされ、さらに世界各国の**陶磁器の技術**を反映した美しい色の表現はどんどん進化して、エコカラットの商品以外にも、目を惹く商品がたくさん。一時、目地の扱いの猥雑さから敬遠される時期もあったインテリア部材としてのタイルは、完全に息を吹き返した印象です。お気に入りの美術品を飾るように、取り入れるのも楽しいかもしれません。



エコカラットのロングセラー**たけひご**。初期は300角で表面の表情や色いずれも使いやすさが重視されているようなラインナップでした。待受画面のプレゼントも。



ECOCARAT×ART BRUT新商品
デザインパネル第1期は6種類。
写真はふと見かけたものの記憶を辿り作品にする**佐藤覚氏の「夏の魔物」**。
繊細に紡がれた線の動きが心に響きます。



平田タイル主催**オレンジフェア**にも出展された**BISCUIT**商品より。金茶色の釉薬や、手仕事の痕跡が印象的な商品が目を惹きました。

📍デザオ不動産流通 不動産購入計画



前回に引き続き、不動産購入計画にあたっての注意点をご説明します。

金融機関ごとの住宅ローンの融資条件や内容については、インターネットなどで比較検討したり、営業担当者のおすすめ金融機関を聞いてみたりして情報収集ください。融資の仕組みとしては、ほとんどの金融機関は、指定保証会社による保証を条件として融資します。銀行または保証会社指定の団体信用生命保険の加入が融資条件となるので、持病をお持ちの方や過去に病気をした方などは、予め保険加入につき確認が必要です。

不動産について、お困りごとがございましたら、お気軽にご相談ください。

お問い合わせはこちら

デザオ不動産流通専用ダイヤル TEL: 075-582-2446